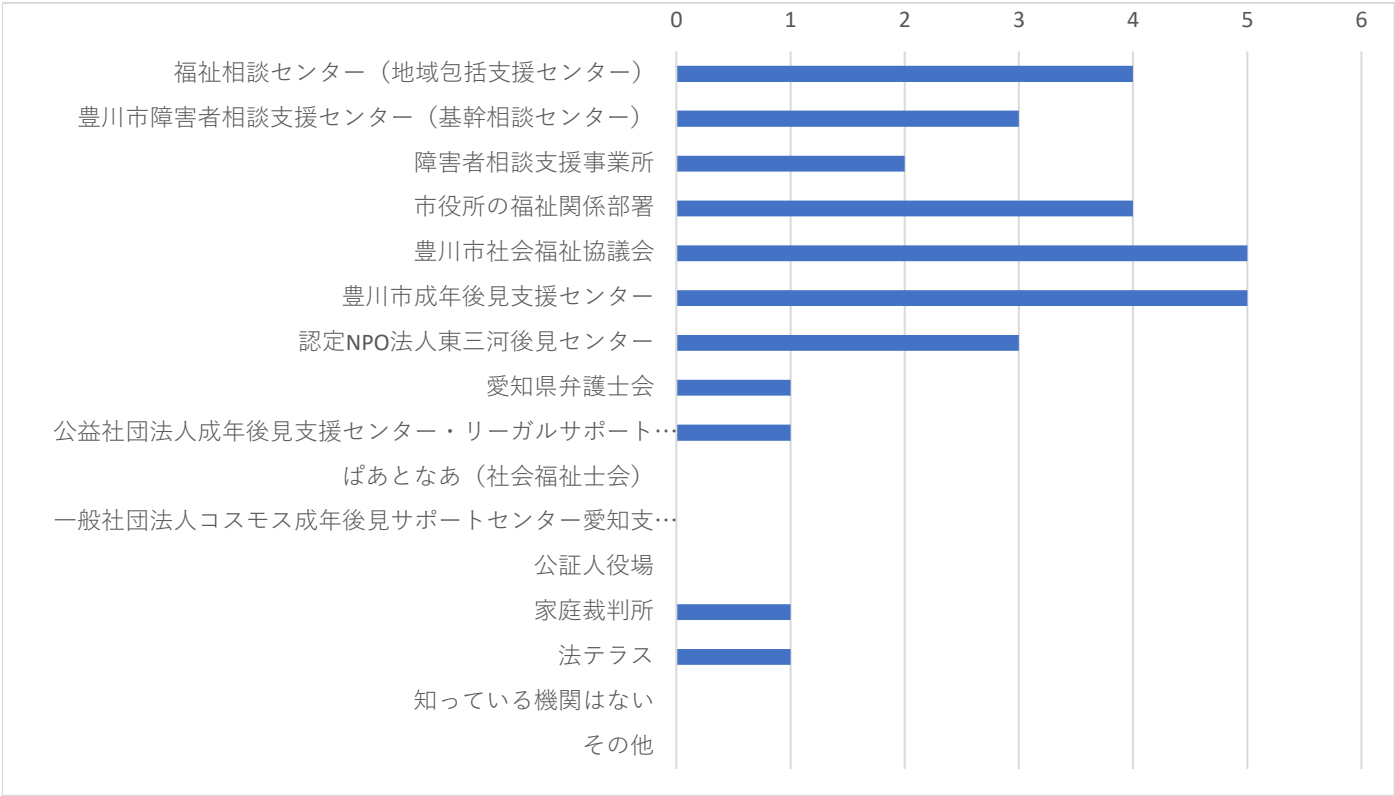


当事者団体・福祉関係者のニーズを把握するためのアンケート

1. 対象：医療機関
2. 実施期間：令和6年6月15日から令和6年7月31日
3. 対象者数：12機関
4. 回答者数：6機関（回収率50%）
5. 実施方法：市内の医療機関（介護保険、障害分野に係る医療機関に対して実施）

問1 成年後見制度に関する相談支援を行っている機関で、知っている機関はありますか。
(あてはまるものすべてに○)

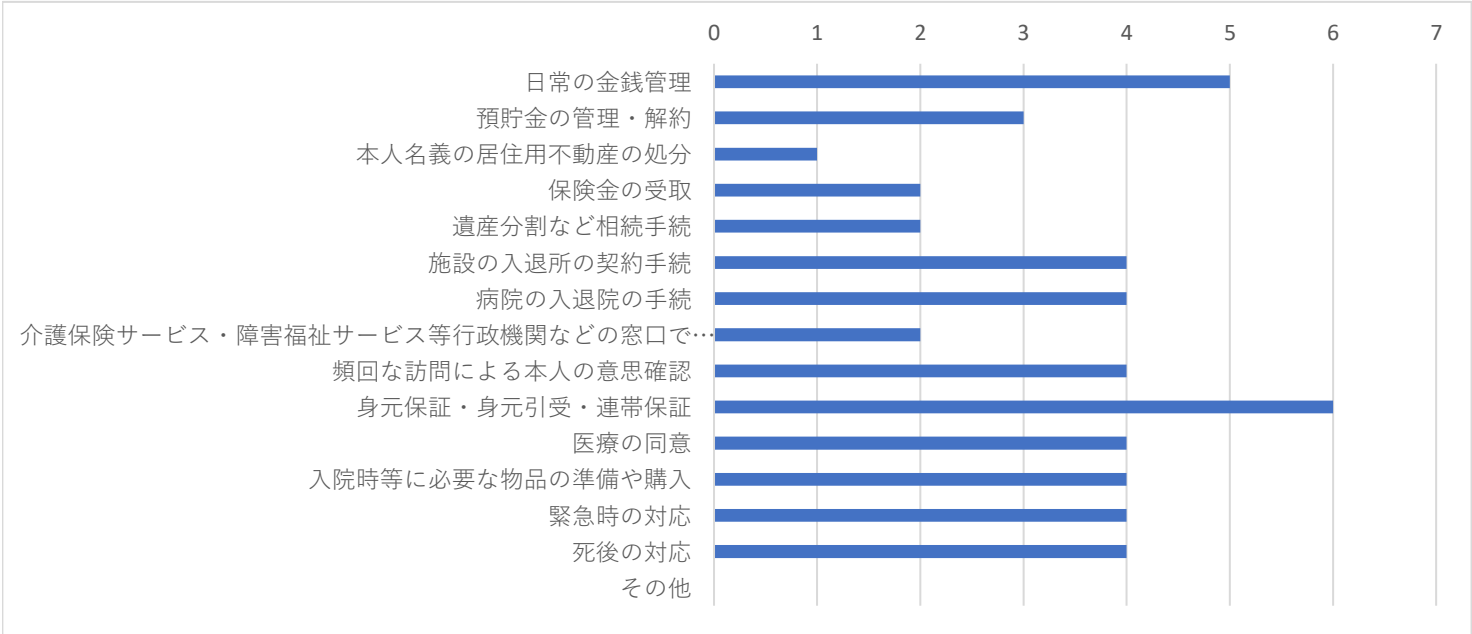
＜複数回答＞			
	項目	回答数	%
1	福祉相談センター（地域包括支援センター）	4	13.3
2	豊川市障害者相談支援センター（基幹相談センター）	3	10.0
3	障害者相談支援事業所	2	6.7
4	市役所の福祉関係部署	4	13.3
5	豊川市社会福祉協議会	5	16.7
6	豊川市成年後見支援センター	5	16.7
7	認定NPO法人東三河後見センター	3	10.0
8	愛知県弁護士会	1	3.3
9	公益社団法人成年後見支援センター・リーガルサポート愛知支部（司法書士）	1	3.3
10	ぱあとなあ（社会福祉士会）	0	0.0
11	一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター愛知支部（行政書士）	0	0.0
12	公証人役場	0	0.0
13	家庭裁判所	1	3.3
14	法テラス	1	3.3
15	知っている機関はない	0	0.0
16	その他	0	0.0
	全体	30	100.0



問2 成年後見人等に期待する役割はありますか。(あてはまるものすべてに○)

＜複数回答＞

	項目	回答数	%
1	日常の金銭管理	5	10.2
2	預貯金の管理・解約	3	6.1
3	本人名義の居住用不動産の処分	1	2.0
4	保険金の受取	2	4.1
5	遺産分割など相続手続	2	4.1
6	施設の入退所の契約手続	4	8.2
7	病院の入退院の手続	4	8.2
8	介護保険サービス・障害福祉サービス等行政機関などの窓口での手続	2	4.1
9	頻回な訪問による本人の意思確認	4	8.2
10	身元保証・身元引受・連帯保証	6	12.2
11	医療の同意	4	8.2
12	入院時等に必要な物品の準備や購入	4	8.2
13	緊急時の対応	4	8.2
14	死後の対応	4	8.2
15	その他	0	0.0
	全体	49	100.0



問3 貴院の患者さまのうち、成年後見制度を利用している方はいますか。

	項目	回答数	%
1	はい	4	66.7
2	いいえ	2	33.3
	全体	6	100.0

問4 貴院の患者さまのうち、成年後見制度の利用が必要と思われる人はいますか。

	項目	回答数	%
1	はい	4	66.6
2	いいえ	1	16.7
3	わからない	1	16.7
	全体	6	100.0

問5 問4で「はい」と回答した方のみにお聞きします。
なぜ必要だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

〈複数回答〉

	項目	回答数	%
1	親族等の支援が見込めない	3	30.0
2	預貯金の管理・解約の手続が必要	3	30.0
3	保険金の受取の手続が必要	1	10.0
4	不動産の処分の手続が必要	0	0.0
5	相続の手続が必要	0	0.0
6	傷害福祉サービス、介護保険サービス等の契約手続きが必要	1	10.0
7	死後の手続が必要	1	10.0
8	特殊詐欺等の消費者被害に遭う可能性がある	0	0.0
9	身寄りがない	1	10.0
10	その他	0	0.0
	全体	10	100.0

問6 問4で「はい」と回答した方のみにお聞きします。

その患者様が成年後見制度の利用につながらない理由として考えられるものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

〈複数回答〉

	項目	回答数	%
1	本人・親族等が同意しない	3	30.0
2	後見人等の報酬の支払いが困難	1	10.0
3	本人の収入(年金等)で家族が生活している	2	20.0
4	必要性を感じていない	1	10.0
5	制度の利用に時間がかかる	2	20.0
6	制度の手続が煩雑	1	10.0
7	必要だと思うが、制度について本人や家族等に話せていない	0	0.0
8	その他	0	0.0
	全体	10	100.0

問7 成年後見制度に関する相談を受けたことがありますか。

	項目	回答数	%
1	はい	3	50.0
2	いいえ	3	50.0
	全体	6	100.0

問8 問7で「はい」と回答した方のみにお聞きします。
 どこから相談を受けましたか。(あてはまるものすべてに○)

〈複数回答〉

	項目	回答数	%
1	本人	0	0.0
2	本人の家族・親族	1	25.0
3	本人の知人・友人	1	25.0
4	民生委員・児童委員	0	0.0
5	他の医療機関	0	0.0
6	本人の支援者(介護支援専門員、相談支援専門員、サービス提供者等)	2	50.0
7	その他	0	0.0
	全体	4	100.0

問9 問7で「はい」と回答した方のみにお聞きします。
 どのような内容の相談を受けましたか。(あてはまるものすべてに○)

〈複数回答〉

	項目	回答数	%
1	日常の金銭管理(日常の買い物、公共料金の支払いなど)	2	28.6
2	身の回りのこと(掃除、ごみ捨て、草取りなど)	2	28.6
3	近隣とのトラブル	0	0.0
4	自分自身に将来の自立した生活	0	0.0
5	財産の管理や家(土地)などの処分	0	0.0
6	借金問題(計画性がない借金を繰り返すなど)	0	0.0
7	特殊詐欺など消費生活問題(悪徳商法にだまされた、だまされそうになったなど)	0	0.0
8	医療行為(入院、手術など)への同意	0	0.0
9	契約(施設入所・入居、賃貸借、携帯電話通信など)	2	28.6
10	親なき後の子どもの将来(経済面も含め自立した生活が送れそうかなど)	1	14.2
11	相続、遺言	0	0.0
12	その他	0	0.0
	全体	7	100.0

問10 問7で「はい」と回答した方のみにお聞きします。

相談を受けた際、成年後見制度に関する相談をつないでいますか。

	項目	回答数	%
1	はい	3	100.0
2	いいえ	0	0.0
	全体	3	100.0

問11 問7で「はい」と回答した方のみにお聞きます。
相談のつなぎ先をおしえてください。(あてはまるものすべてに○)

＜複数回答＞

	項目	回答数	%
1	福祉相談センター(地域包括支援センター)	1	12.5
2	豊川市障害者相談支援センター(基幹相談センター)	1	12.5
3	障害者相談支援事業所	0	0.0
4	市役所の福祉関係部署	1	12.5
5	豊川市社会福祉協議会	1	12.5
6	豊川市成年後見支援センター	3	37.5
7	認定NPO法人東三河後見センター	1	12.5
8	愛知県弁護士会	0	0.0
9	公益社団法人成年後見支援センター・リーガルサポート愛知支部(司法書士)	0	0.0
10	ばあとなあ(社会福祉士会)	0	0.0
11	一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター愛知支部(行政書士)	0	0.0
12	公証人役場	0	0.0
13	家庭裁判所	0	0.0
14	法テラス	0	0.0
15	知っている機関はない	0	0.0
16	その他	0	0.0
	全体	8	100.0

問12 問7でいいえと回答した方のみ。
その理由をおしえてください。(あてはまるものすべてに○)

＜複数回答＞

	項目	回答数	%
1	成年後見制度を詳しく知らないため、進めてよいかどうか分からない	1	12.5
2	紹介先が分からない	1	12.5
3	本人や家族のプライドを傷つけかねない	1	12.5
4	判断能力が不十分であると確信がもてない	0	0.0
5	その他	2	25.0

＜その他＞

- ・病院側から必要性があると判断し提案することを検討したことはあるが、相談を患者・家族側からされたことはない。
- ・すでに利用開始されていた。
- ・そもそも制度を知らないので相談するに至らない。
- ・相談は受けた事はないが、提案はする。

問13 成年後見制度や金銭管理について、対応に困ったことがあればお聞かせください。
(自由記述)

- ・成年後見制度を利用するように家族・親族に提案するが「本人と疎遠状態だったから・・・」「本人に確認しないと分からない」などと回答されなかなか利用が進まない。すでに認知機能の低下がみられ、本人では判断できない状態になっていることが多い。
- ・後見制度が必要な状況(本人の判断能力が低下している、家族がいない、いたとしてもその家族の判断能力が低下していると予測されるなど)の場合に、本人および家族がそもそもそういった制度の必要性が理解できないため利用につながらない。(自分たちは困っていないと思っているため)「困っていない」と思っている人にどのように困りごとを理解してもらい制度につなげていけばよいか。

問14 豊川市の成年後見制度施策に望むものを教えてください。（あてはまるものすべてに○）

＜複数回答＞

	項目	回答数	%
1	身寄りのない人の制度利用（市長申立の普及）	6	40.0
2	親族後見人の相談窓口（親族後見人支援）	1	6.7
3	一般市民による後見活動（市民後見人の養成・支援）	1	6.7
4	社会福祉法人による後見活動（法人後見の拡充）	2	13.3
5	成年後見制度を学ぶ機会の確保（講演会や研修会の開催）	2	13.3
6	任意後見制度の普及	1	6.7
7	成年後見制度の情報提供や普及啓発活動	2	13.3
8	後見人等への報酬助成の充実（対象の拡充）	0	0.0
9	特になし	0	0.0
10	その他	0	0.0
	全体	15	100.0

問15 成年後見制度について、ご意見等をお聞かせください。（自由記述）

・成年後見制度について学んだが、本人が亡くなった後の対応がいまいちできていない。
本人が亡くなった時点で後見人としての業務は終了されると理解していますが、病院側は
遺体の引き取り等に来てほしいと思ってしまう。こういったケースの場合、そのように対応して
いるか知りたい。

・手続中の本人の行き先調整（急性期病院からの）が難しく、長期入院となってしまう。受け
皿がほしい。

・制度につながった事例等みたいのがあるとうれしい。
（申請に行くまでに時間がかかる、困難事例は申請までにつなげにくい）

★患者様の身元保証人等の状況について、お聞かせください。

問16 病院での支援の中で、家族等に求めるものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

〈複数回答〉

	項目	回答数	%
1	入院時の身元保証	6	20.7
2	医師等から説明を受けること、医療同意	5	17.2
3	身の回りの支援(必要物品の調達、洗濯、心理的支援)	6	20.7
4	金銭管理、費用の支払い	6	20.7
5	急変、死亡時の対応	6	20.7
6	その他	0	0.0
	全体	29	100.0

問17 入院が必要な患者様に身元保証人がいない場合は、現在どのように対応していますか。
(あてはまるものすべてに○)

〈複数回答〉

	項目	回答数	%
1	知人(家族・親族以外)の確認があれば入院可能	3	13.6
2	成年後見人等の確認があれば入院可能	4	18.2
3	本人の支援者(ケアマネジャー等)の確認があれば入院可能	2	9.1
4	家族等の連絡先がわかれば連絡をとり、同意を促す	3	13.6
5	行政や地域包括支援センターへ相談する	2	9.1
6	入院ができず、外来で対応する	1	4.6
7	民間のサービス事業者(身元保証団体等)を案内する	3	13.6
8	身元保証人がいないケースがない	0	0.0
9	緊急時であれば、やむを得ず対応している	2	9.1
10	その他	2	9.1
	全体	22	100.0

〈その他〉

・1の「知人の確認があれば入院可能」については、基本は×、ケースによる。

・5の「行政や地域包括支援センターへ相談する」について、相談したところで、先に進まず、何もしてくれない。

問18 入院が必要な患者様に身元保証人がいない場合は、今後どのような対応ができますか。(複数回答可)

＜複数回答＞

	項目数	回答数	%
1	知人(家族・親族以外)の確認があれば入院可能	2	13.30
2	成年後見人等の確認があれば入院可能	3	20.00
3	本人の支援者(ケアマネージャー等)の確認があれば入院可能	2	13.30
4	家族等の連絡先がわかれば連絡をとり、同意を促す	3	20.00
5	行政や地域包括支援センターへ相談する	2	13.30
6	入院ができず、外来で対応する	0	0.00
7	民間のサービス事業者(身元保証団体等)を案内する	3	20.00
8	その他	0	0.00
	全体	15	99.9

問19 身元保証人等に関することで、対応に困ったことがあれば教えてください。(自由記述)

- ・家族と疎遠で保証人になっていただけなかったり、同意なく親戚の方を保証人の欄に勝手に書いてしまう方などで対応に困ったことがあります。
 - ・退院支援で施設の選定、提案等を実施していた。本人の意向を尊重しつつ施設を提案したところ、身元保証人の方と関係がある施設へ誘導された。本人は最終的には納得され、入所されているが、施設の選択肢がないこと、今後も身元保証人にお世話にならないといけないから仕方ないと困惑された様子があった。
 - ・元々生活していた場所(自宅)に帰ることができる場合はよいが、施設入所等の場合は、施設側から身元保証人を求められるため、退院先が見つからない。
 - ・民間ならば困ることなし、助かっている。
 - ・親族後見人なのか、きちんと管理されている方なのか、見分けつかなく、保証人は基本的に全面的に信頼できず未納につながるいかみている。